

県下の交通事故 (2月28日現在)

区分	事故件数	死者	傷者
62年	707件	21人	920人
63年	691件	14人	940人
比較	- 2.3%	- 33.3%	+ 2.2%



◇ 第83号 ◇
 発行所
 甲府市丸の内一丁目6-1
 財団法人 山梨県交通安全協会
 TEL 甲府 (0552) 37-7827



降雨中のスピードの出し過ぎはこわい

春の全国交通安全運動

4月6日(木)～15日(土)

飲酒運転を 絶滅しよう

この運動は、県民一人ひとりに交通安全意識を普及し、交通安全思想の高揚を図るとともに、正しい交通ルールとマナーの実践を習慣づけることにより、交通事故防止の徹底を図ることを目的として行われます。県交通安全対策本部が決めたおもな運動のすめ方は次のとおりです。

- 一、子供と高齢者の交通安全啓蒙活動
- 二、新入学(園)児に対する交通安全教育・指導の徹底
- 三、通学(園)路を中心とした交通安全啓蒙活動

- 四、自転車の点検・整備の励行と適正な駐車場の確保
- 五、子供と母親、高齢者に対する交通安全教育の推進
- 六、幼児交通安全クラブ・交通安全少年団・高齢者交通安全クラブの育成と組織化の促進
- 七、反射シール等夜間の交通安全用具活用普及促進
- 八、高齢運転者に対する適性診断の促進

- 九、若年運転者による無謀運転の防止
- 一〇、着用効果の啓蒙の徹底

無事故の輪

- 一、非着用者、とくに夜間の着用指導等の徹底
- 二、官公庁、学校、事業所等における指導の強化
- 三、各種講習会等を利用した正しい着用指導の徹底
- 四、飲酒運転を絶滅するため、飲酒運転しない運動の推進(運転する人なら飲まない、運転する人には飲ませない、酒を飲んだら運転しない、酒飲み運転を許さない)
- 五、酒類提供業者の協力による飲酒運転の抑止
- 六、家庭、職場、地域における飲酒運転をしない話し合いの推進
- 七、効果的な広報活動推進
- 八、道路交差点の点検・整備の促進
- 九、「ノーマイカー運動」への参加の促進
- 一〇、違法駐車排除運動の醸成
- 一一、大型車両等の違法通行の防止
- 一二、「無車検」「無保険」車両の運転の追放

ふれあいとゆとりをこころに

無事故の輪

飲酒運転の絶滅

交通安全の推進

交通安全の推進

わが国の自動車交通はめざましい発展を遂げ、経済の発展に大きく寄与し、また国民生活の繁栄にも多大の利便をもたらしております。今や自動車はわれわれの毎日の生活の中で重要な輸送手段として必要不可欠な役割を果たしています。反面、自動車交通は、「交通戦争」を現出し、幾多の尊い人命を奪ってきたことも事実であり、まことに残念なことです。

塩山警察管内の昨年の交通事故の発生状況を紹介しますと、死亡事故は四件発生し、四名の方が亡くなり、前年に比べマイナス三件(約四三パーセント減)という結果でした。

しかし、交通事故の発生状況を仔細に分析しますと、死亡事故が数的に減少したという事実のみで、成果が

危険な状態を帯びているものが少なからずあるということです。

このような表面的には軽微な事故の発生を点検し、関係機関とともにも事故防止対策を強力に推進する必要があります。また、道路環境の改善整備など、抜本的な施策の必要なものにつきましても関係機関へ

ち、趣向をこらして、また各地区の交通指導員とも連携して効果的な街頭指導をしていきたいと考えています。

第二は、交通安全教育の積極的な推進です。正しい交通マナー、交通マインドを定着化するため、対象に応じた交通安全教育の推進に協力していく訳ですが、

無謀運転を抑制するためには、若者に向けての交通安全講習会の実施、職場における安全運転サークルの結成を呼びかけていきます。

第三は、交通安全のための広報活動の推進です。「人命尊重」「安全はルールとマナーから」をモットーに、交通安全マインドの高揚に役立つ広報活動を徹底したいと思っております。運転者にはもちろんですが、すべての道路利用者がそれぞれの立場から、それぞれの社会的責任を自覚し、それぞれの良識にたがって安全な道路交通をするよう、交通安全運動の期間のみならず、あらゆる機会をとらえて広報活動を具体的に実践していきたいと考えています。

交通安全協会では、交通安全講習会を実施、職場における安全運転サークルの結成を呼びかけていきます。

第二は、交通安全教育の積極的な推進です。正しい交通マナー、交通マインドを定着化するため、対象に応じた交通安全教育の推進に協力していく訳ですが、

無謀運転を抑制するためには、若者に向けての交通安全講習会の実施、職場における安全運転サークルの結成を呼びかけていきます。

第三は、交通安全のための広報活動の推進です。「人命尊重」「安全はルールとマナーから」をモットーに、交通安全マインドの高揚に役立つ広報活動を徹底したいと思っております。運転者にはもちろんですが、すべての道路利用者がそれぞれの立場から、それぞれの社会的責任を自覚し、それぞれの良識にたがって安全な道路交通をするよう、交通安全運動の期間のみならず、あらゆる機会をとらえて広報活動を具体的に実践していきたいと考えています。

交通安全は人命です。人の努力により防止することができ、努力しなければなりません。すべての人々が安全意識を高め事故のない社会実現のために奮起することが求められます。

交通安全は人命です。人の努力により防止することができ、努力しなければなりません。すべての人々が安全意識を高め事故のない社会実現のために奮起することが求められます。

ふれあいとゆとりをこころに 無事故の輪

交差点

ご快癒の願いもむなししく昭和天皇には、さる一月七日崩御され八十七歳の生涯をを終えられた。在位六十二年に及び統治者として、また戦後は国民統合の象徴としてお過ごしになられた陛下には、ついにおこなくなられた昭和の時代は終りを告げました。

昭和天皇のご逝去を心からお悔み申しあげます。大正末期に生をうけた戦前、戦中、戦後の昭和年代を生きてきた筆者にとっては感慨無量、一つの時代が終わった感じが強く時の流れの「コマ」とコマが想い起こされます。苦難と繁栄の時を経た波乱と激動の時代は幕を閉じた。「平成」を迎えました。「内平かに外成る」「地平かに天成る」の史記書経の文言から「平」と「成」を組み合わせ、国の内外にも天地にも平和が達成される意味とあります。平成元年は変動の多い年と言われる已年です。リクルートの解明、税制・政治改革等懸案の要素は多いでしょうが、粘り強い対応でほしいと思っております。

▽異常な乾燥が続く、暖冬雪を待ちかねた甲府盆地に立春を待ちかねたように梅がほころび我が家の部屋の紅梅はもう満開、甘ずっぱい澄んだ香りが春の気をそそぎます。「冬来りなば春遠からじ」新春を迎え希望あふれる新しい出発点としたいものです。

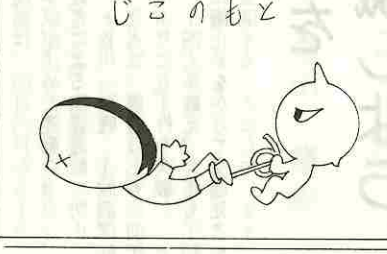
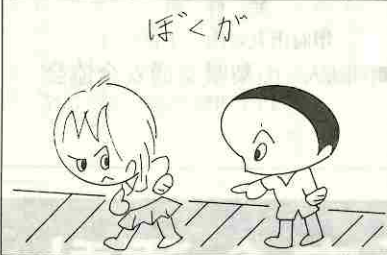
▽運転免許保有者や車両台数の増加等大量交通社会を背景として、昨年は全国的に交通事故が激増し死者は十三年ぶりに一万人を超え、県内では七年連続百人を超えて百二十四人の尊い犠牲者の発生となり誠に残念なことです。

交通安全は人命です。人の努力により防止することができ、努力しなければなりません。すべての人々が安全意識を高め事故のない社会実現のために奮起することが求められます。



植野 友規
 塩山交通安全協会会長

あせん一家 いお



市川安協など全国表彰

緑十字金章
 県安協 副会長 荻原 茂賀氏
 身延土木事務所 遠藤 和雄氏
 交通安全国民運動 中央大会で受賞

第二十九回交通安全国民運動中央大会の本会議は、三月二十四日、東京都中野区中野の全国勤労青少年会館(中野サンプラザ)において開催されましたが、その席上、永年交通安全と事故防止に尽力された交通安全功労者や優良運転者に交通安全功労章(緑十字金章、同銀章)が贈られ、また、交通安全の推進に尽力して貢献のあった「優良団体」に対し全日本交通安全協会長の表彰が行われることになりました。

- ◎優良功労者(個人)
 - 有田恒春 (電気部品製造業(塩山市))
 - 佐野正美 (山梨県トラック協会)
- ◎優良功労者(団体)
 - 山梨県交通安全協会
 - 山梨通運株式会社
- ◎優良功労者(個人)
 - 小林 隆 (甲府安協副会長)
- ◎優良功労者(団体)
 - 山梨通運株式会社

晴れの交通安全功労章

任し現在に至っていますが、三十一年来にわたり交通安全のために献身的に尽力した功績が認められて交通安全功労者として十二人目の金章受賞となります。

また、同氏は、県軽自動車協会会長として業界の発展に寄与し、二輪車の安全普及にも積極的に取り組む、幅広く交通安全に努力して



荻原茂賀氏



八木吉治氏



小林隆氏

八木さんは、昭和二十八年四月山梨安協市川支部運転者会に所属し、同四十八年四月市川安協三珠支部副支部長、同五十二年四月市川安協副会長、同五十七年四月市川安協副会長、同五十七年四月市川安協副会長、同五十七年四月市川安協副会長に就任し現在に至っています。

小林さんは、昭和四十二年五月山梨交通株式会社取締役として専任として、以来、常務を経て専任取締役として運輸業務を統轄し安全輸送に努め、また、同四十三年甲府安協理事、同五十年六月副会長、同五十年六月副会長、同五十年六月副会長に就任し現在に至っています。

平成元年度 交通安全運動基本要綱

県交対本部・県交対協

交通安全の推進にわたって交通安全意識の向上と事故防止に顕著な功績が認められて交通安全功労者として銀章を受賞するものです。三十五年にわたり安協の育成と常に先頭に立って安全活動に尽力し、会員を始め地域の皆さんから厚い信頼を受けています。

緑十字銀章
 八木吉治氏
 小林隆氏

交通安全の推進にわたって交通安全意識の向上と事故防止に顕著な功績が認められて交通安全功労者として銀章を受賞するものです。三十五年にわたり安協の育成と常に先頭に立って安全活動に尽力し、会員を始め地域の皆さんから厚い信頼を受けています。

緑十字銀章
 八木吉治氏
 小林隆氏

- ▽年間重点目標
 - 一、歩行者・自転車利用者特に子供・高齢者の交通事故防止
 - 二、運転者特に若年運転者の安全運転の徹底
 - 三、正しい方法によるシートベルトの着用
- ▽交通安全スローガン
 - ふれあい
 - ゆとりでつなごう
- ▽無事故の輪
 - 一、交通安全は、家庭と職場と地域から
 - 二、歩行者・自転車利用者特に子供・高齢者の交通事故防止
 - 三、運転者特に若年運転者の安全運転の徹底
 - 四、正しい方法によるシートベルトの着用

- トベルト・ヘルメットの着用徹底
- 四、無謀運転の防止特に飲酒運転の絶滅
- 五、市街地等における交通渋滞の解消
- ▽運動の名称と実施期間
 - 一、春の全国交通安全運動 4月6日～4月15日
 - 二、春の連休時における交通安全対策 4月29日～5月7日
 - 三、夏の交通安全防止県民運動 7月21日～8月31日
 - 四、高齢者交通安全旬間 9月11日～9月20日
 - 五、秋の全国交通安全運動 9月21日～9月30日
 - 六、年末年始の交通事故防止

- ▽実施事項
 - 一、歩行者及び自転車利用者等の交通事故防止に関する事項
 - 二、街頭における啓発・指導・保護活動の強化
 - 三、自動車利用者の交通安全事故防止に関する事項
 - 四、正しい方法によるシートベルトの着用と着用効果の啓発の徹底
 - 五、二輪車利用者の交通安全事故防止に関する事項
 - 六、若年運転者の特性に応じた交通安全教育・指導の徹底
 - 七、飲酒運転の絶滅に関する事項
 - 八、飲酒運転のない運動の推進(運転する人には飲まない、運転する人には飲ませない、酒を飲んだら運転しない、酒飲んだら運転しない)外一項目
 - 九、その他の実施事項
 - 十、効果的広報活動の推進
 - 外七項目

交通安全の推進にわたって交通安全意識の向上と事故防止に顕著な功績が認められて交通安全功労者として銀章を受賞するものです。三十五年にわたり安協の育成と常に先頭に立って安全活動に尽力し、会員を始め地域の皆さんから厚い信頼を受けています。

緑十字銀章
 八木吉治氏
 小林隆氏



熱心に討議する家庭部会

高齢者ヘルパー制度の推進を

母親活動推進大会

県交通安全母の会連合会(鶴田美枝会長)は、二月一日、県立総合婦人会館で恒例の交通安全母親活動推進大会・同指導者講習会を開催しました。

昨年は当初から死亡事故が多発し厳しい交通情勢になりましたが、これらの事態を重視し「交通安全は家庭・地域ぐるみの安全教育や母親活動を展開するために関心したもので、各地区交母から役員ら三百人が参加して行われました。

大会は、午前十時から大研修室で雨宮県民生活局長ら来賓を迎えて開会し、はじめに鶴田会長が「交通安全教育を生産教育としてその大切さを自覚し、多発する高齢者事故防止のため、高齢者ヘルパー制度の推進等を柱として安全活動に努力し母親の責任を果たしたい旨のあいさつをし、来賓からは安全活動への決意を新たにしました。続いて、家庭の交通安全管理者として

安全教育の徹底と交通道徳の高揚を図る等四項目を重点に運動を進めるとの大会宣言を満場一致で採択しました。

次に全国交通安全母の会連合会・藤本広報部長から「今後の母の会活動の在り方」組織の見直しと課題する講話があり、子供の交通安全の全国傾向と安全教育の在り方について教示を受け、さらに組織の活動方針の浸透とその実践や健康と和をもつて着実な発展を願うとの貴重な教訓をうけました。

午後は分科会で地域・高齢者・家庭・母親ドライバーの四部会にわかれて、主要テーマを中心に各二名の指定発表者が意見を発表し、助言者の指導を受けながら活発な討論を行いました。最後に全体会議に入り、各部会助言者と広報部長等が部会の集約や今後の活動方針を説明し、参加者の同一母親活動の積極的な推進を誓って盛会に終わりました。

★改装した新しい広いコースで、全車種(普通、自二、けん引、大特、二種免許)の免許取得を! 早朝、夕方、日曜その他生活条件に合わせた教習を!

財団法人
 山梨県交通安全協会経営
公認 山梨自動車学校
 中巨摩郡八田村野牛島 1828
 TEL (0552) 85-0752

全国の事故

警察庁がまとめた昭和六十三年中の交通事故は、発生件数は六十一万三千九百三十三件(概数)、死者一万三千四百四十四人、傷者七十五万一千二百三十九人(概数)で、前年に比べて、発生件数は二万三千二百三十九件、九%増、死者は二万九千六百八十八人、

交通死者が大幅増加

10万人当たりワースト1位

無謀運転が57.3%

○%といずれも増加しました。死者は九百九十七人、一〇・七%と大幅に増加し、六年連続した九千人台を超えて昭和五十年以来十三年ぶりに一万人を突破しました。都道府県別の死者数は、前年に比べて減少したのが八府県のみで、山梨を含めて三十九都道府県で増加しています。

死亡事故の特徴は、自動車、二輪車として自転車、歩行者のすべての死者が増加し、とくに自動車乗車中の事故死が大幅に増加し、また、若者と高齢者の死者、夜間事故の増加が目立っています。交通事故に対する

関心や安全意識を高め、自動車、二輪車の事故防止のためにはシートベルト・ヘルメットの正しい着用を徹底することも大切なことといえましょう。

本県の事故

県内の昨年の交通事故は、発生件数は五千五百八十八件、死者百二十四人、傷者六千七百二十二人で、前年に比べて発生件数は百八十八件、三・八%増、死者は百五十五人、二・四%といずれも増加し、件数は昭和四十八年以来十五年ぶりに五千件を突破しました。交通死亡事故は、発生件百八十八件、死者百二十四人で、前年に比べて大幅に増加し、五十七年以降七年連続して百五十五人の百二十五人、五十八年の百二十八人に次いで発生しています。また、人口十万人当りの死者数は全国平均八・四六人に対し、本県は十四・七三人でありワースト一位の残念な結果になっています。シートベルトの着用状況を見ると、死者中の着用義務者六十八人中着用者は十二人で着用率二〇・〇%と低調であり、全人身事故では着用すべき者七千七百人中着用者五千六百七十二人で着用率八〇・二%、また、全運転者の着用状況は一般道で七・一三%、中央道で九五・三%であり全般にシートベルト着用の低調が目立っています。

死亡事故の特徴傾向

昭和六十三年中の県内の死亡事故の特徴は次のとおりです。
◇発生百八十八件中二十四人中夜間の事故は七十一件七十六人で、前年より十五人二四・六%増加し夜間に六割強が発生している。
◇最高速度、酒酔い、信号無視、追越し等無謀運転によるものが六十六件七十一

人五七・三%で、前年より大幅に増加し過半数を占めている。
◇「自爆型」事故が五十九件六十三人五〇・八%でこれも前年より大幅に増加している。
◇二十九歳以下の若者の死者は五十三人四二・七%で、前年より八人一七・八%増え、第一当事者の事故は六十六件五五・九%を占めている。
◇歩行者の死者は三十二人二五・八%で、前年より十五人八八・二%と大幅に増加し、うち高齢者は十三人一〇・五%、子供は五人四・〇%で前年のゼロに比べて大幅に増えて歩行者の被害事故が目立っている。
◇県外者の事故が多発し、第一当事者は三十八人二五・四%で前年より三十一人二五・〇%増え、また、県外者の死者は三十三人二六・六%で前年より十一人五七・一%と大幅に増加した。

県警察の活動重点

横ばいを続けていた交通事故死者数が昨年全国で一万人を突破しましたが、その増加要因を分析したところによると、その急増の背景として

お知らせ!

山梨県警察本部より
あなたの運転免許の有効期限を確認しましょう
ドライバーの皆さん、あなたの運転免許の有効期限を覚えておいてください。有効期限が満了する前に、免許更新の手続きを済ませるよう心掛けて下さい。

景として
1、人口、免許保有者数、車両保有台数の増加
2、社会・経済活動の活性化
3、夜間交通量の増加
4、レジャー時間の拡大
5、高齢化社会の進展
等が挙げられています。
県警察では、厳しい交通情勢の中にあつて交通事故を減少させ死者を抑制するために、平成元年も県



園児もたのしく交通安全のお勉強を

警察の重点目標の第一に「交通死亡事故の抑止」を掲げ、目標の達成に向けて関係機関、団体との連携の中で交通安全のための諸対策を積極的に推進することとしています。
とくに県民一人ひとりの交通安全意識を高めるために次の活動を強化することになりました。
○効果的な交通安全教育の幅広い推進

自動車の窓ガラスの着色フィルム規制を強化

運輸省地域交通局では、自動車の窓ガラスには、付着した着色フィルムが運転視界を確保するために、道路運送車両の保安基準の一部改正(案)の道

のたため免許の更新を忘れてしまふ方が多くなっています。免許の有効期限をカレンダーや手帳等にメモしたり、家族の一欄表を作っておくなど工夫をしておくと忘れずに済むと思います。
日頃から免許を確認する習慣をつけておき、大切な免許の更新を忘れないよう心掛けて下さい。
免許関係のテレホンサービスを行っています。
試験手続きは〇五五二一八五一四八七二番、免許更新は八五二四八七二番、再交付と国外免許は八五二四八七三番です。ご利用下さい。(運転免許課)

サービス案内は、講習内容、講習方法、教材、料金、合宿講習、苦情等自動車講習すべてです。
「サービス電話」番号は〇五五二一八五一四〇〇〇。話し中等の場合は従来の電話八五二〇九〇一でも案内いたします。

活躍する「さちかぜ号」

一、こどもやお年寄りの方に解り易く、しかも楽しみながら学べる交通安全教育を進めよう、昭和五十四年に交通安全教育車が導入されて、既に九年がたちました。
この教育車を運用するにあたり、交通安全の正しい安全で住みよい山梨をめざして、「さちかぜ号」と命名しました。
そして昭和六二年には、大型画面のビデオ装置等新しい資器材を備えた新車に変え、また本年は、動体視力検査器を備え、多くの高齢者の方々

に解り易く、しかも楽しみながら学べる交通安全教育を進めよう、昭和五十四年に交通安全教育車が導入されて、既に九年がたちました。
この教育車を運用するにあたり、交通安全の正しい安全で住みよい山梨をめざして、「さちかぜ号」と命名しました。
そして昭和六二年には、大型画面のビデオ装置等新しい資器材を備えた新車に変え、また本年は、動体視力検査器を備え、多くの高齢者の方々

啓発活動の積極的推進
街頭活動の強化
安全施設等の点検見直しと整備充実
関係団体等との連携強化
また、事故の多発傾向に対応して若者や高齢者に対する安全教育を徹底するとともに、重大事故につながる違反等の指導、取締りの強化などに力をそそぎ目標の達成に努力することとしています。

二輪車安全運転大会

4月23日(日)に開く
県安協・県二輪委員会主催の「第19回二輪車安全運転大会」は、四月二十三日(日)午前九時三十分から中巨摩郡八田村運動場からセンター内試験場で開かれます。この大会は、二輪車の安全運転技術と交通道徳を高めるために行われ、その実施要領は県安協事務局(〇五五二一三七七八二七)で案内されています。
なお、この大会の女性・高校生・一般A・一般B各クラスの優勝者は本県代表選手として、八月五日(土)日(日)の両日三重県鈴鹿サーキットで行われる全国大会に派遣されます。二輪車大会の参加をお待ちします。

自動車の窓ガラスの着色フィルム規制を強化
運輸省地域交通局では、自動車の窓ガラスには、付着した着色フィルムが運転視界を確保するために、道路運送車両の保安基準の一部改正(案)の道

自動車の窓ガラスの着色フィルム規制を強化
運輸省地域交通局では、自動車の窓ガラスには、付着した着色フィルムが運転視界を確保するために、道路運送車両の保安基準の一部改正(案)の道

活動する「さちかぜ号」
一、こどもやお年寄りの方に解り易く、しかも楽しみながら学べる交通安全教育を進めよう、昭和五十四年に交通安全教育車が導入されて、既に九年がたちました。
この教育車を運用するにあたり、交通安全の正しい安全で住みよい山梨をめざして、「さちかぜ号」と命名しました。
そして昭和六二年には、大型画面のビデオ装置等新しい資器材を備えた新車に変え、また本年は、動体視力検査器を備え、多くの高齢者の方々

活動する「さちかぜ号」
二、交通安全教育車を運用するにあたり、交通安全の正しい安全で住みよい山梨をめざして、「さちかぜ号」と命名しました。
そして昭和六二年には、大型画面のビデオ装置等新しい資器材を備えた新車に変え、また本年は、動体視力検査器を備え、多くの高齢者の方々
に解り易く、しかも楽しみながら学べる交通安全教育を進めよう、昭和五十四年に交通安全教育車が導入されて、既に九年がたちました。
この教育車を運用するにあたり、交通安全の正しい安全で住みよい山梨をめざして、「さちかぜ号」と命名しました。
そして昭和六二年には、大型画面のビデオ装置等新しい資器材を備えた新車に変え、また本年は、動体視力検査器を備え、多くの高齢者の方々

活動する「さちかぜ号」
三、交通安全教育車を運用するにあたり、交通安全の正しい安全で住みよい山梨をめざして、「さちかぜ号」と命名しました。
そして昭和六二年には、大型画面のビデオ装置等新しい資器材を備えた新車に変え、また本年は、動体視力検査器を備え、多くの高齢者の方々
に解り易く、しかも楽しみながら学べる交通安全教育を進めよう、昭和五十四年に交通安全教育車が導入されて、既に九年がたちました。
この教育車を運用するにあたり、交通安全の正しい安全で住みよい山梨をめざして、「さちかぜ号」と命名しました。
そして昭和六二年には、大型画面のビデオ装置等新しい資器材を備えた新車に変え、また本年は、動体視力検査器を備え、多くの高齢者の方々

活動する「さちかぜ号」
四、交通安全教育車を運用するにあたり、交通安全の正しい安全で住みよい山梨をめざして、「さちかぜ号」と命名しました。
そして昭和六二年には、大型画面のビデオ装置等新しい資器材を備えた新車に変え、また本年は、動体視力検査器を備え、多くの高齢者の方々
に解り易く、しかも楽しみながら学べる交通安全教育を進めよう、昭和五十四年に交通安全教育車が導入されて、既に九年がたちました。
この教育車を運用するにあたり、交通安全の正しい安全で住みよい山梨をめざして、「さちかぜ号」と命名しました。
そして昭和六二年には、大型画面のビデオ装置等新しい資器材を備えた新車に変え、また本年は、動体視力検査器を備え、多くの高齢者の方々

活動する「さちかぜ号」
五、交通安全教育車を運用するにあたり、交通安全の正しい安全で住みよい山梨をめざして、「さちかぜ号」と命名しました。
そして昭和六二年には、大型画面のビデオ装置等新しい資器材を備えた新車に変え、また本年は、動体視力検査器を備え、多くの高齢者の方々
に解り易く、しかも楽しみながら学べる交通安全教育を進めよう、昭和五十四年に交通安全教育車が導入されて、既に九年がたちました。
この教育車を運用するにあたり、交通安全の正しい安全で住みよい山梨をめざして、「さちかぜ号」と命名しました。
そして昭和六二年には、大型画面のビデオ装置等新しい資器材を備えた新車に変え、また本年は、動体視力検査器を備え、多くの高齢者の方々

Advertisement for insurance services. Text includes: 自動車や原付自転車には必ず任意の自動車損害保険代理店 株式会社 たいよう共済山梨支店. Address: 甲府市丸の内2丁目32-13 日東ビル4階 TEL 0552-28-0691

